

杜の風

校長 森 薫

生徒のみなさん、おかえりなさい。この3か月の休校期間、大変だったでしょう。よく耐えましたね。よく頑張りましたね。お疲れ様でした。生徒会本部役員の皆さんも、休校中の心強い・心温まるメッセージをありがとうございました。

さて、この休校期間の3ヶ月、みなさんは中学校生活での目標や中学卒業後の進路、なりたい職業など何か見つけましたか。自分を成長させるための何かをやりましたか。全員が何かを見つけ、命の大切さ・尊さを学び、成長し、確実に将来何があっても乗り越えられる「生きる力」を身につけたはずです。

これからも自信をもって、一日一日を大切に「生きて」いきましょう。

市中体連夏季大会やこれからの学校行事の話をしします。4月の市中体連春季大会に続き、3年生にとっては最後の東部地区吹奏楽コンクール・県中体連夏季大会の中止がすでに決定しました。県大会が中止になりましたので、市中体連夏季大会も中止となるのが考えられます。今日の学校再開後も、第二波・第三波の感染拡大の危険性があり、「生徒・教職員の一人でも感染すると学校閉鎖となる」という状況の中では、市中体連夏季大会だけでなく、1年生の榛名高原学校・2年生の東京校外学習・3年生の修学旅行や学芸発表会についても、実施は難しい状況です。感染の様子を見ながら校長会で協議し決定することになります。決定次第みなさんにお知らせします。残念ですが、分散登校の間も部活はできません。

でも自宅でできる練習は続けていてください。すでにコンクールの中止が決定している吹奏楽部のみなさんも練習を続けていてください。私からのお願いです。

最初から暗い話となってしまいましたが、みなさん、教室はもちろんですが、学校の門から教室に行くまでの間に、沢山のことが変わっていることに気が付きましたか？そして、みなさんが、何かに包まれていることに気が付きましたか。

玄関前のプランターの花が新しくなっているのに気が付きましたか。学年の先生方からのメッセージ、見ましたか。読みましたか。「毛中魂」の旗が目につきましたか。休校で掃除をしていないのに校舎内がやけにきれいだと感じませんでしたか。廊下の流しや教室の扇風機の羽根が光り輝いていませんか。

そうです。長い間の休校でのストレスや、吹奏楽コンクールの中止・県中体連夏季大会の中止でくやしい思いをし、悲しんでいるみなさんを少しでも和ませたい、元気づけたい、笑顔にしたいと、先生方が一生懸命に準備をしてくれました。

そうです。みなさんは、会えなくても先生方の大きな愛に包まれていたのです。

先生方も教室でみなさんの顔を見ることを、とても楽しみにしていたのです。

今日から1学期の4日目が始まりますが、今は半分の生徒しかいません。

感染に注意しながらも、少しずつ体と頭を学校生活に慣らしていきましょう。

そして、「自分と友達を守る責任ある行動」をし、いじめをしない・させない・許さない、誰もが「明るく・楽しく・元気よく生きる」学校にしていきたいと思います。

早く全員の笑顔が見られるといいですね。頑張れ毛中生！「毛中魂で！！」先生方も休校中の生徒への電話や生徒を迎える為の準備等、大変ありがとうございました。